

考える方法を学ぶ

(クリティカルシンキング入門)

1 考える方法を学ぶとは？

「よく考えなさい！」

と言われたりしませんか？

- 「よく考えないからわからないんです」
- 「よく考えないから間違えるのです」
- 「よく考えないからいい加減な意見になるのです」
- 「よく考えて問題に答えなさい」
- 「よく考えて自分の考えを述べなさい」

「よく考えなさい！」と言われてても...

- 「よく考える」とはなにをしたらよいのでしょうか？
- 「よく考える」力を育てるにはどうしたらよいのでしょうか？
- 考える力は誰もがもともと持っています
- 問題はそれをどう引きだし伸ばすか？

「よく考える」方法とは？

- 「よりよく考えるための方法」が
クリティカルシンキング
(批判的思考)
- 思考が確かな事実や根拠にもとづいているか
- 考えが論理的につながっているか
- 目的に沿った考えとなっているか など

「考える方法」を学ぶと...

- 学校で学ぶ授業の内容がよく理解でき、応用できるようになります
- なぜならば、学校で学ぶ内容は論理的につながっているからです
- 特に、原因と結果のつながりで構成されています

「考える方法」を学ぶと...

- 学校や日常でぶつかる問題を解決し、前向きに取り組めるようになります
- なぜならば、学校や日常でぶつかる問題には原因が隠されているからです。原因を取り除くことが問題解決につながります
- 原因と結果のつながりで、原因を取り除くための方法、解決手段を考えることができます

「考える方法」を学ぶと...

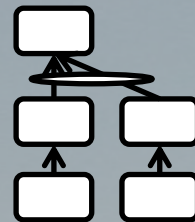
- 自分の考えをより明瞭にし、人の考えをよく理解し、共同で考えを発展できるようになります
- なぜならば、自分の思い込みに気がつき、また人の考えの隠れたところにも気がつくからです
- コミュニケーションが明瞭になることで、チームワーク、共同行動プロジェクトがうまくいくようになります

「考える方法」を育てるツール

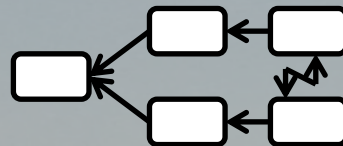
- 3つの図解ツールがあり、本講義シリーズは4回で構成されています
 - ブランチ
 - CLR（ちゃんと考えるための4つのチェック項目）
 - クラウド
 - アンビシャス・ターゲット・ツリー
- これらのツールは「教育のためのTOC」と言います（詳細は、教育のためのTOC日本支部HP <http://tocforeducation.org>）

「教育のためのTOC」の思考ツール

ブランチ



クラウド



アンビシャス・
ターゲットツリー

